

## 特別養護老人ホームみせんの里 サービス料金表（令和7年10月改定）

### ● 介護福祉施設サービス費(1日あたり)

※負担割合については市から交付される「介護保険負担割合証」をご確認ください。

居室区分	要介護度	介護保険給付対象項目（※金額は1割負担の場合）					介護保険給付対象外項目		1日あたりの 見込み利用負担額
		基本サービス費	加算サービス費						
		ユニット型 介護福祉施設 サービス費	日常生活継続 支援加算	夜勤職員 配置加算(Ⅳ)	看護体制加算 (Ⅰ)(Ⅱ)	介護職員等 処遇改善加算 (Ⅰ)注1	居住費	食費	
ユニット型個室	要介護1	670円	46円	21円	12円	105円	2,066円	(3食) 1,445円	4,365円 2割負担:5,219円 3割負担:6,073円
	要介護2	740円	46円	21円	12円	115円	2,066円	(3食) 1,445円	4,445円 2割負担:5,378円 3割負担:6,312円
	要介護3	815円	46円	21円	12円	125円	2,066円	(3食) 1,445円	4,530円 2割負担:5,549円 3割負担:6,568円
	要介護4	886円	46円	21円	12円	135円	2,066円	(3食) 1,445円	4,611円 2割負担:5,711円 3割負担:6,811円
	要介護5	955円	46円	21円	12円	145円	2,066円	(3食) 1,445円	4,690円 2割負担:5,869円 3割負担:7,047円

☆ このほか、協力医療機関連携加算(50円/月)、感染対策向上加算Ⅰ・Ⅱ(15円/月)、科学的介護推進体制加算Ⅱ(50円/月)を算定します。また必要により、個別機能訓練加算(12円/日)、療養食加算(6円/1食)などを算定する場合があります(※2割負担の場合はそれぞれの2倍の額、3割負担の場合はそれぞれの3倍の額となります)。

注 介護職員等処遇改善加算については、基本サービス費と各加算サービス費の、月の総額の14.0%を算定するため、上記金額は概算となります。

☆ 居住費、食費については利用者の世帯の所得に応じて負担の軽減があります(別表参照)。

## ≪食費と居住費（滞在費）の利用者負担について≫（令和 6 年 8 月改定）

### ● 食費・居住費（滞在費）の負担限度額 （単位：円／日）

所得の状況（※1）		預貯金等の 資産の状況（※2）	居住費（滞在費）の負担限度額（円／日）			食費の負担限度額（円／日）	
			ユニット型個室 （みせんの里）	従来型個室 （いなさ園）	多床室 （いなさ園）	施設入所	ショート ステイ
第 1 段階	世帯全員が市民税非課税で、老 齢福祉年金を受給している方、 又は生活保護受給されている方	単身：1,000 万円以下 夫婦：2,000 万円以下	880	380	0	300	300
第 2 段階	世帯全員が市民税非課税で、本 人の合計所得金額と年金収入額 の合計が年額 80 万円以下の方	単身：650 万円以下 夫婦：1,650 万円以下	880	480	430	390	600
第 3 段階 ①	世帯全員が市民税非課税で、本人の 合計所得金額と年金収入額の合計 が年額 80 万円超 120 万円以下の方	単身：550 万円以下 夫婦：1,550 万円以下	1,370	880	430	650	1,000
第 3 段階 ②	世帯全員が市民税非課税で、本 人の合計所得金額と年金収入額 の合計が年額 120 万円超の方	単身：500 万円以下 夫婦：1,500 万円以下	1,370	880	430	1,360	1,300
第 4 段階	上記以外の人		2,066	1,231	915	1,445	

※1 住民票上世帯が異なる（世帯分離している）配偶者の所得も判断材料となります。

※2 2号被保険者（65歳未満）の資格要件については、段階に関わらず単身 1,000 万円、夫婦 2,000 万円以下です。

### ● 負担限度額の認定申請

- ・ 居住費（滞在費）・食費の負担軽減を受けるためには、「介護保険負担限度額認定証」が必要となります。
- ・ 市へ認定申請を行ってください。交付された認定証は必ず利用する施設に提示してください。
- ・ なお、利用者負担段階の判定にあたっては、世帯の住民税の申告情報が参照されます。